

調理済給食検査結果について

【給食提供期間】平成24年1月23日～3月23日

提供期間	検査日	検査対象校	合計重量(kg)	検査結果(Bq/kg)			放射性セシウムの内部被ばく実効線量合計(週間)(mSv)(注1)	放射性セシウムの内部被ばく実効線量(年間)(mSv)(注2)
				放射性ヨウ素131	放射性セシウム			
					134	137		
1/23 ～ 1/27	1/31	宮の原小学校	3.5	不検出 <0.74	不検出 <0.73	不検出 <0.72	0～0.000061	0～0.002379
		細谷小学校	3.024	不検出 <0.66	不検出 <0.76	不検出 <0.74	0～0.000055	0～0.002145
		清原東小学校	3.428	不検出 <0.70	不検出 <0.73	不検出 <0.68	0～0.000058	0～0.002262
		作新学院	3.1	不検出 <0.66	不検出 <0.73	不検出 <0.82	0～0.000057	0～0.002223
1/30 ～ 2/3	2/7	宇大附属小学校	2.154	不検出 <0.69	不検出 <0.79	不検出 <0.92	0～0.000044	0～0.001716
		豊郷南小学校	3.485	不検出 <0.69	不検出 <0.75	不検出 <0.83	0～0.000066	0～0.002574
		横川東小学校	3.152	不検出 <0.77	不検出 <0.78	不検出 <0.70	0～0.000056	0～0.002184
		五代小学校	3.323	不検出 <0.67	不検出 <0.81	不検出 <0.78	0～0.000064	0～0.002496
2/6 ～ 2/10	2/14	岡本北小学校	2.880	不検出 <0.66	不検出 <0.68	不検出 <0.68	0～0.000047	0～0.001833
		瑞穂台小学校	3.088	不検出 <0.60	不検出 <0.54	不検出 <0.82	0～0.000049	0～0.001911
		築瀬小学校	3.464	不検出 <0.71	不検出 <0.74	不検出 <0.79	0～0.000063	0～0.002457
		宇大付属特別支援学校	3.180	不検出 <0.65	不検出 <0.70	不検出 <0.78	0～0.000056	0～0.002184
2/13 ～ 2/17	2/21	豊郷中央小学校	3.423	不検出 <0.58	不検出 <0.52	不検出 <0.67	0～0.000048	0～0.001872
		横川西小学校	2.975	不検出 <0.61	不検出 <0.86	不検出 <0.85	0～0.000061	0～0.002379
		御幸が原小学校	2.898	不検出 <0.59	不検出 <0.83	不検出 <0.65	0～0.000053	0～0.002067
		栃木県立盲学校	3.220	不検出 <0.62	不検出 <0.84	不検出 <0.74	0～0.000062	0～0.002418
2/20 ～ 2/24	2/28	国本中央小学校	2.940	不検出 <0.65	不検出 <0.76	不検出 <0.80	0～0.000055	0～0.002145
		宝木小学校	3.285	不検出 <0.68	不検出 <0.75	不検出 <0.72	0～0.000058	0～0.002262
		田原西小学校	3.000	不検出 <0.54	不検出 <0.80	不検出 <0.70	0～0.000055	0～0.002145
		栃木県立聾学校	3.460	不検出 <0.65	不検出 <0.60	不検出 <0.69	0～0.000053	0～0.002067

提供期間	検査日	検査対象校	合計重量 (kg)	検査結果(Bq/kg)			放射性セシウムの内部被ばく 実効線量合計 (週間)(mSv) (注1)	放射性セシウムの内部被ばく 実効線量 (年間)(mSv) (注2)
				放射性 ヨウ素13 1	放射性セシウム			
					134	137		
2/27 ～ 3/2	3/6	戸祭小学校	2.940	不検出 <0.62	不検出 <0.82	不検出 <0.95	0～0.000062	0～0.002418
		富屋小学校	3.190	不検出 <0.72	不検出 <0.82	不検出 <0.77	0～0.000061	0～0.002379
		岡本西小学校	3.560	不検出 <0.59	不検出 <0.68	不検出 <0.76	0～0.000061	0～0.002379
3/5 ～ 3/9	3/13	石井小学校	2.716	不検出 <0.75	不検出 <0.68	不検出 <0.59	0～0.000042	0～0.001638
		城山中央小学校	2.844	不検出 <0.62	不検出 <0.69	不検出 <0.70	0～0.000047	0～0.001833
		栃木県立のざわ 特別支援学校	3.420	不検出 <0.53	不検出 <0.70	不検出 <0.97	0～0.000064	0～0.002496
3/12 ～ 3/16	3/20	栃木県立富屋 特別支援学校	3.035	不検出 <0.86	不検出 <0.73	不検出 <0.64	0～0.000050	0～0.00195
		雀宮中央小学校	3.090	不検出 <0.94	不検出 <0.57	不検出 <0.61	0～0.000044	0～0.001716
		富士見小学校	3.003	不検出 <0.93	不検出 <0.67	不検出 <0.72	0～0.000050	0～0.00195
3/19 ～ 3/23	3/27	泉が丘小学校	1.852	不検出 <0.71	不検出 <0.74	不検出 <0.74	0～0.000033	0～0.002145
		姿川第一小学校	1.960	不検出 <0.82	不検出 <0.95	不検出 <0.88	0～0.000043	0～0.002795
		上河内学校給食 センター	3.120	不検出 <0.72	不検出 <0.71	不検出 <0.82	0～0.000057	0～0.002779

- ・ Bq(ベクレル)は、放射線の強さを表し、Sv(シーベルト)は、人間が放射線を受けた場合の影響度を示しています。(消費者庁:食品と放射能 Q&A)
- ・ 平成24年4月より、食品から許容することのできる放射性セシウムの線量は、「年間1ミリシーベルト」を基本としています。(厚生労働省)
- ・ 参考として、Bq(ベクレル)での測定値をSv(シーベルト)に換算しています。

(注1) 計算上の推計値です。

- ・ 検査結果から計算される放射性セシウム134・137による内部被ばくの実効線量は、「不検出」の場合、セシウム134と137がそれぞれ0から測定下限値まで等量含まれていると仮定したうえで、実効線量換算係数(※)を用いて計算しています。

※ 「緊急時における食品の放射能測定マニュアル(平成14年3月)厚生労働省」参照

【算出方法】

セシウム134がⒶ (Bq/kg) , セシウム137がⒷ (Bq/kg) , 合計重量Ⓒ (kg) の場合

※ 換算係数はセシウム134 (1.4×10^{-5}) , セシウム137 (1.0×10^{-5}) を使用

$$(\text{ⒶBq} \times 0.000014 \times \text{Ⓒkg}) + (\text{ⒷBq} \times 0.00001 \times \text{Ⓒkg})$$

≒ 放射性セシウムの内部被ばく実効線量(推計値)

【例：A小学校】

セシウム134が0.48 (Bq/kg) , セシウム137が0.56 (Bq/kg) , 合計重量4,908 (kg) として計算した場合

$$(0.48\text{Bq} \times 0.000014 \times 4.908 \text{ kg}) + (0.56\text{Bq} \times 0.00001 \times 4.908\text{kg}) \approx \underline{0.000060\text{mSv}}$$

(注2) 内部被ばく実効線量(週間)から、1日分を割り出し、年間の平均給食実施回数(約195回)を乗じて、1年間の学校給食からの内部被ばく実効線量合計を推計しています。